

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年11月08日

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	豊橋市												
計画の目標	市街地における雨水整備により、浸水のない安全安心な市民生活の確保を図る。 施設の耐震対策を適切に実施することにより、災害に強い施設を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,471	A	1,468	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	下水道による雨水幹線整備率を、0.0%（H29末）から100.0%（H34末）に増加。 都市浸水対策により、整備する雨水幹線整備進捗率 雨水幹線整備率（%）＝（幹線整備延長（m））／（幹線総延長（m））	0%	47%	100%
2	総合地震対策計画に位置付けているマンホール浮上防止対策率を0.0%（H29末）から52.0%（H34末）に増加。 総合地震対策計画に位置付けているマンホール浮上防止対策率の向上 マンホール浮上防止対策率（%）＝（浮上防止対策実施マンホール数（基））／（浮上防止対策が必要なマンホール総数（基））	0%	8%	52%
3	巨大地震時における雨水ポンプ場の耐震化率を0.0%（H29末）から35.0%（H34末）に増加。 巨大地震時における雨水ポンプ場の耐震化率の向上 雨水ポンプ場の耐震化率（%）＝（耐震整備実施施設数（施設））／（耐震整備が必要な総施設数（施設））	0%	15%	35%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
・豊橋市地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-001～A07-009, A07-011												

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果 備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (雨水)	新設	下地排水区 (浸水対策)	雨水管 設計、工事L=1,617m	豊橋市		■	■	■	■	1,173		—	
	A07-002	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (汚水)	改築	管渠 (汚水) (地震対策) 中島処理区：牟呂汚水幹線、豊川流域関連処理区：下地第1汚水幹線	設計、工事 (マンホール浮上防止対策)	豊橋市	■	■	■	■		33		—	
		総合地震																		
	A07-003	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	菰口ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震診断	豊橋市	■	■				86		—	
A07-004	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	菰口ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震補強工事	豊橋市			■	■	■	63		—		
A07-005	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	有楽ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震診断	豊橋市	■	■				53		—		
A07-006	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	有楽ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震補強工事	豊橋市				■	■	0		—		

A 基幹事業																						
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H30	H31	R02	R03	R04						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
下水道事業	A07-007	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	前芝ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震診断	豊橋市	■	■				19	—				
	A07-008	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	前芝ポンプ場 (雨水) (地震対策)	設計、耐震補強工事	豊橋市				■	■		0	—			
	A07-009	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	牟呂ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震診断	豊橋市	■	■				18	—				
	A07-010	下水道	一般	豊橋市	間接	民間	—	改築	雨水流出抑制施設整備 (浸水対策)	浄化槽の雨水転用 70基	豊橋市	■	■	■	■	■		1	—			
		新世代																				
	A07-011	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	松島ポンプ場 (雨水) (地震対策)	耐震診断	豊橋市		■					22	—			
												小計						1,468				
															合計						1,468	

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接				（事業箇所）	（延長・面積等）		H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（ 合流）	改築	ICTを活用した水位監視設 備設置業務	通信設備付水位計設置	豊橋市		■	■	■	■	3		—	
		基幹事業で実施する下地排水区（浸水対策）で行うハード面の浸水対策と併せて、ソフト対策として増加する道路冠水のメカニズムを把握するために管内水位の常時監視を行う。																		
											小計						3			
											合計						3			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
豊橋市上下水道局（局長、次長、総務課、営業課、下水道施設課、下水道整備課）で実施	令和6年10月
	公表の方法 豊橋市上下水道局HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地における雨水幹線の整備により、浸水のない安全安心な市民生活の確保が順次図られている。</li> <li>・雨水ポンプ場の耐震化率については目標値を下回ったが、マンホール浮上防止対策率については目標値を上回った。下水道施設の耐震対策は適切に実施しており、災害に強い施設の整備が順次図られている。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

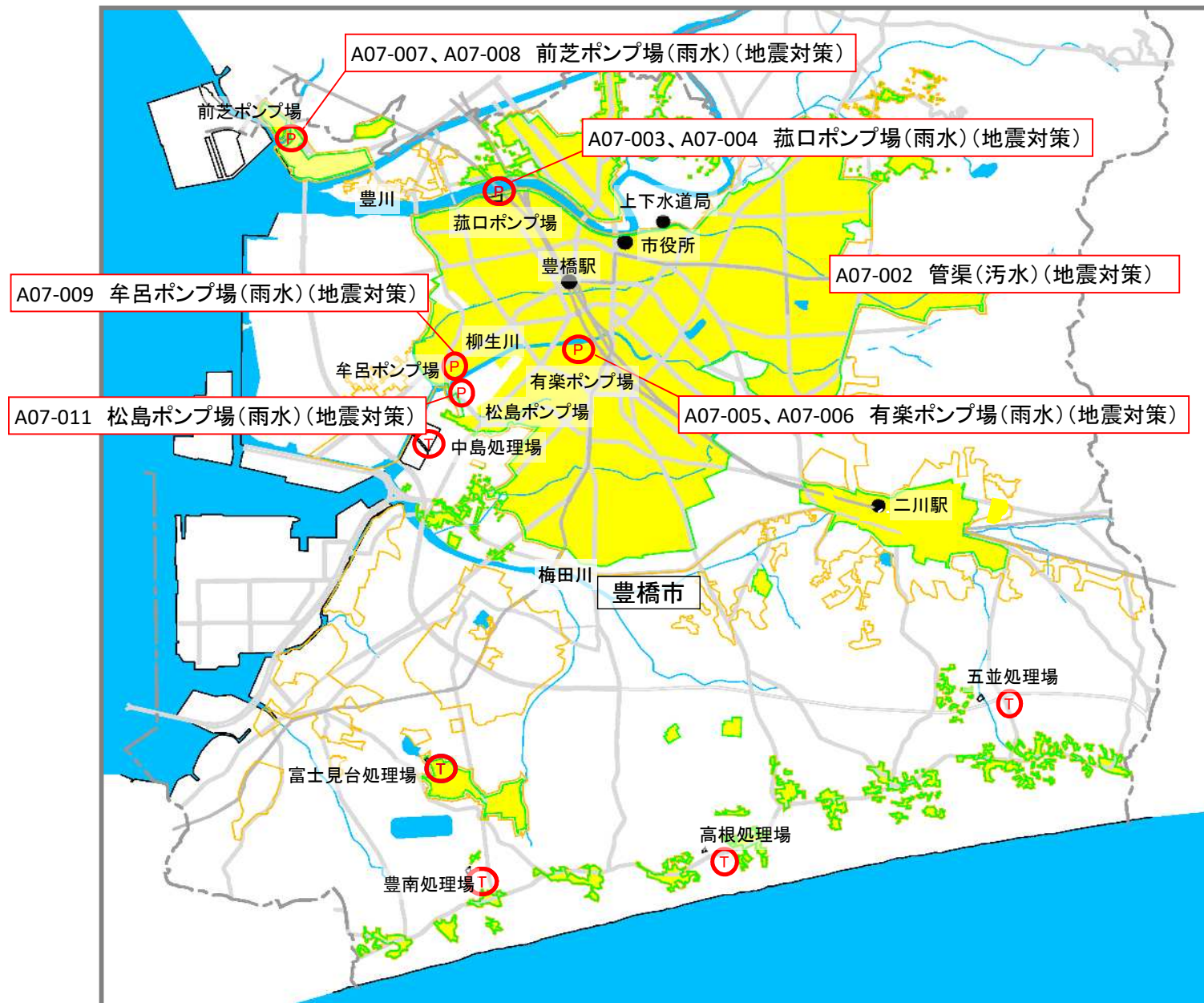
○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地における雨水整備を引き続き行い、浸水のない安全安心な市民生活の確保を図る。</li> <li>・施設（雨水ポンプ場、マンホール）の耐震対策を引き続き適切に実施し、災害に強い施設を目指す。</li> </ul>
---

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水幹線整備率の向上	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	マンホール浮上防止対策率の向上	
	最終目標値	52%
	最終実績値	100%
3	雨水ポンプ場の耐震化率の向上	
	最終目標値	35%
	最終実績値	18%

(参考図面) 【1. 地震対策】

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和4年度（5年間）	交付対象	豊橋市

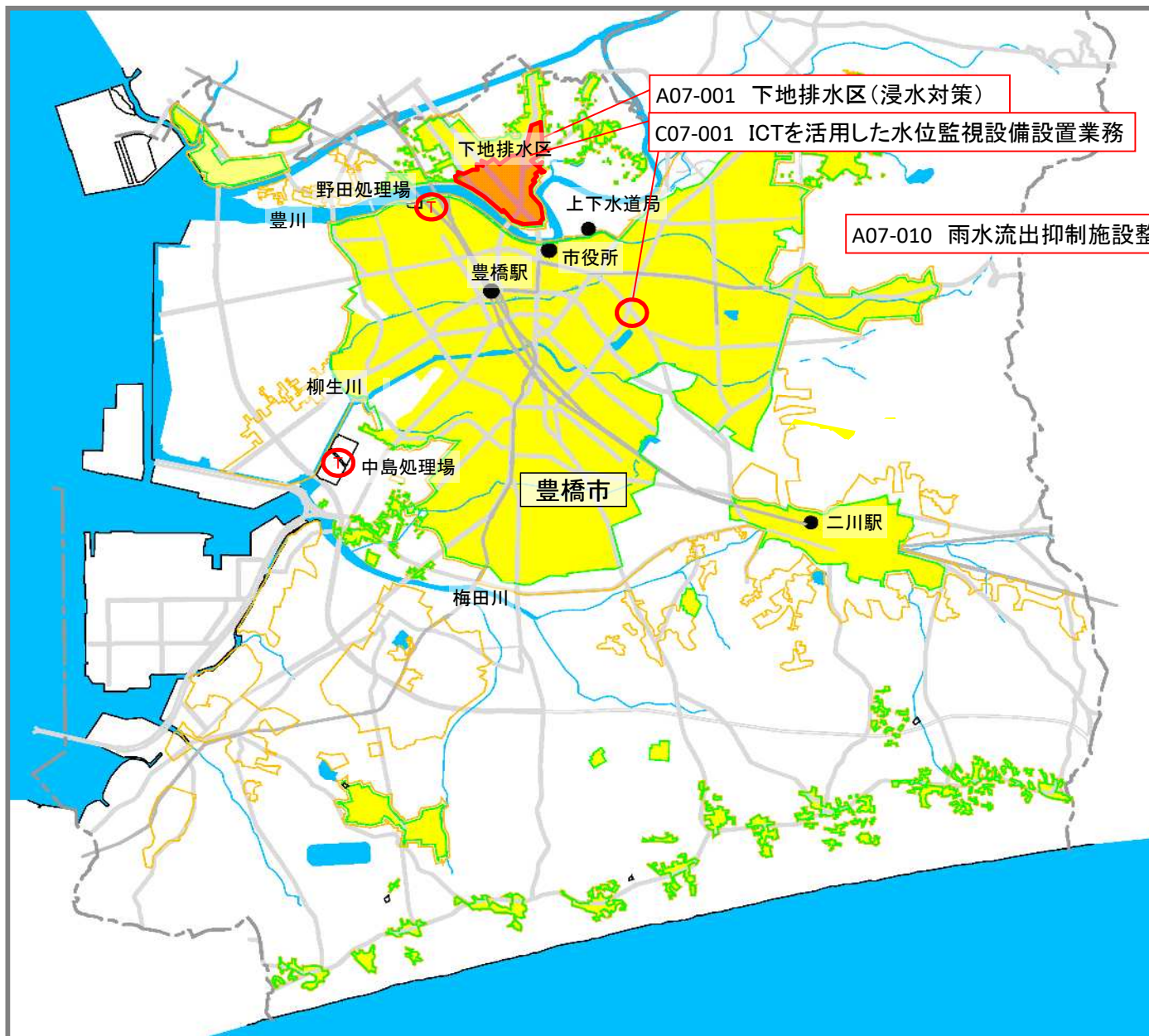


凡 例

- 全体計画区域(汚水)
- 下水道法による事業計画区域(汚水)
- 既整備区域(汚水)
- 今回計画事業

(参考図面) 【2. 浸水対策】

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進 (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	豊橋市



A07-001 下地排水区(浸水対策)  
C07-001 ICTを活用した水位監視設備設置業務

A07-010 雨水流出抑制施設整備(浸水対策)

- 凡 例
- 全体計画区域(污水)
  - 下水道法による事業計画区域(污水)
  - 既整備区域(污水)
  - 今回計画事業